

平成30年12月20日(木) 13074号



株式会社 日刊金属

本 社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町 3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 info@nikkankinzoku.co.jp
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 72,000円(税別) データ12か月 84,000円(税別)
 6か月 36,000円(税別) 配信料 6か月 42,000円(税別)

10月非鉄金属等需給動態統計

スクラップ消費量

銅合金はプラス転換

非鉄金属等需給動態統計調査

18年10月スクラップ国内消費量

区分	消費量(トン)	前年同月比(%)
銅	53,376	2.8
電線	10,495	▲14.6
伸銅品	36,240	▲2.7
銅合金	84,099	14.6
伸銅品	42,132	10.2
製錬	38,191	38.0
鉛	16,347	24.8
精錬	12,293	27.8
亜鉛	3,328	11.2
錫	57	▲6.0
ニッケル・ニッケル合金	80,616	▲1.6

▲はマイナス

経済産業省資源エネルギー庁が発表した2018年10月の非鉄金属等需給動態統計によると、スクラップの国内消費量は、銅が前年同月比で9月に続いて増加、銅合金はプラス転換した。

銅スクラップは5万3,376トンで、前年同月比2.8%増加。主要用途の伸銅品は2.7%減の3万6,240トン、電線は14.9%減の1万0,495トンと低迷したものの、その他が大幅に伸び、全体を押し上げた。

銅合金スクラップは8万4,099トンで、14.6%増加。伸銅品向けは10.2%増の4万2,132トン、精錬は3万8,191トンで38.0%の大幅なプラスだった。

鉛スクラップは24.8%増の1万6,347トンで、前月に続いて2桁のプラス。主要用途の精錬が27.8%増加した。

亜鉛スクラップは3,328トンで、11.2%増加。その他が前年同月から9.7%増えたほか、無機薬品が前年実績を上回った。

錫スクラップは57トンで、前年同月比6.0%のマイナス。このほか、ニッケル・ニッケル合金のスクラップ消費量は特殊鋼向けがやや低迷したことから、1.6%減の8万0,616トンだった。

銅箔マーケティング強化

上海に中国3か所目の拠点設置

三井金属

三井金属鉱業(西田計治社長)は、中国国内に銅箔のマーケティング拠点を新たに設置する。中国国内では3か所目となる。

三井金属貿易(上海、上海市長寧区仙霞路333号)内に銅箔市場開拓部が銅箔マーケティング部門を2019年1月1日で設置する。

三井金属のキャリア付極薄銅箔「MicroThinTM」は、スマートフォン等の半導体パッケージ基板や一部のハイエンドスマートフォン用 HDI 基板に採用され

ておりますが、今後も回路幅の細線化と高速通信化が進む中、需要は拡大すると同社は予想する。

中でも、急拡大を続けている中国市場で新規顧客の開拓や顧客ニーズの早期獲得といったマーケティング機能の強化が必要と判断。三井銅箔(香港)・三井銅箔(蘇州)に続く拠点化を決めた。

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

日立金属

海外鉄道通信向け

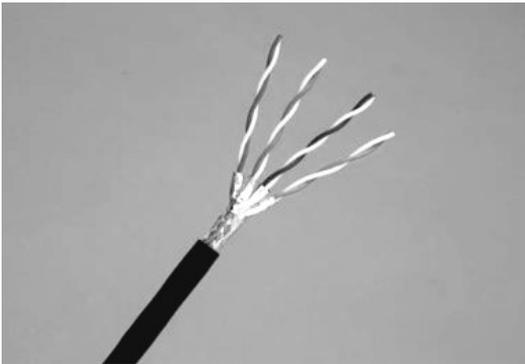
高速LANケーブル開発

日立金属（平木明敏社長）は、欧州鉄道車両火災安全性規格（EN145545-2）に対応した高速通信用カテゴリ7（Cat.7）LANケーブル「CO-IREE-SB C7E(X)」を開発した。鉄道車両において電子機器のイーサネット化や、乗客へのインターネットアクセスサービスに対するニーズが世界中で高まっている状況に対応する。

「CO-IREE-SB C7E(X)」の特長は、まず微細発泡技術と多層押出成形技術により低誘電率化と絶縁体可燃物の低減に成功した点。また、シールドテープ独自のテーピング方法を施すことで、Cat.7 LANケーブルで要求される600MHzまでの広帯域にわたる電気特性を達成した。外被材料には自社で独自開発した高難燃

ハロゲンフリーを採用し、低発煙性や低毒性などEN45545-2で要求される火災安全性要求を満足したとしている。

鉄道車両に搭載されるケーブルは、火災安全性規格で規定される燃焼試験（難燃、発煙、毒性）を満たす特性が求められる。同社は、「CO-IREE-SB C7E(X)」が新たな製品ラインナップに加わることで、欧州やアジアなどの地域向け鉄道車両案件における高機能化ニーズに対応していく考えだ。



「CO-IREE-SB C7E(X)」



鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8
電話 06-6649-0045 代表〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5
電話 06-6561-7331~2

INMEDIOS PERU

ペルー：Tia Maria銅プロジェクト
状況

2018年12月13日及び17日付け地元紙によると、Southern Copper社のJacob財務部長は、アンケートによってTia Maria銅プロジェクトが位置するArequipa州Islay郡の住民の59%が本プロジェクトに賛同しているとの結果が出たことを明らかにし、住民らはプロジェクトにより生み出される経済・社会的なインパクトに気づきはじめたとの考えを示した。さらに、Tia Maria銅プロジェクトが実施された場合、Islay郡の予算だけでも39百万PEN（約11.7mUS\$）から139百万PEN（約41.5mUS\$）へ増加が見込まれるとコメントした。

一方で、知事選に当選したCaceres次期Arequipa州知事がTia Maria銅プロジェクトに反対する発言を行ったことに関し、Jacob部長は「新知事にはプロジェクトについての情報提供が不足している」との考えを示し、新知事その他新たな自治体関係者との対話協議を開始したい意向を示した。

なお、Southern Copper社は現在、本プロジェクトの

鉱物処理権の申請書類に対し鉱山総局が指摘した14か所の不備に係る修正を実施している。この不備修正は、Tia Maria銅プロジェクトの建設許可に必要な手続きとなっている一方、本プロジェクトのEIAの有効期限が2019年8月に迫っている。期限内に鉱山建設許可が下りない場合、同社は再びEIAを実施しなければならず、予断を許さない状況となっている。

この件に関してJacob部長は、2018年内に鉱山建設許可が取得できない場合、Tia Maria銅プロジェクトの操業開始は2023年まで延期となる可能性があるとして指摘した。

【お知らせ】

日頃より弊紙『日刊金属』をご愛顧いただき誠にありがとうございます。弊社では年末年始の休業期間を12月29日から1月6日までといたします。これに伴い、本紙通常号は年内が12月28日付まで、年明けは1月7日付からとなります。号外新年特集は1月1日付として発刊いたします。なお、外電送信は通常通り行います（スケジュールの詳細は後日）。よろしくご理解を賜りますようお願い申し上げます。

田中貴金属グループ

中学校で出張授業を実施

貴金属のプロフェッショナルとして啓発活動を積極的に展開

TANAKAホールディングス(株) (田苗明社長) はグループ会社の田中貴金属工業(株)湘南工場と共同で先月29日、東海大学付属高輪台高等学校中等部で出張授業を行った。貴金属の特性を知ってもらい生活の場でのように活用されているのか、リサイクル実験などを通して貴金属を体感できる50分の授業。中等部1年の2クラスを対象に実施された。



リサイクル実験の様子

貴金属を含む廃基盤や溶液から回収精製する行程を実験で学んだほか、金やプラチナの地金を実際に触れ、その重さを体感。また、純銀製のスプーンとプラ



身近な所で使われている貴金属を解説

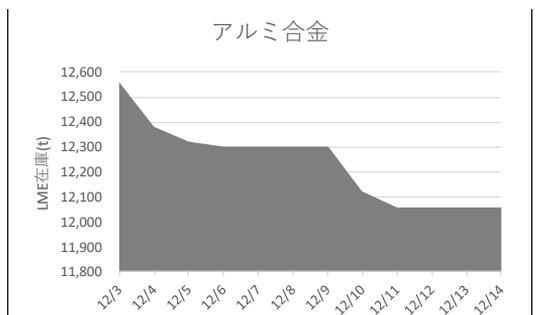
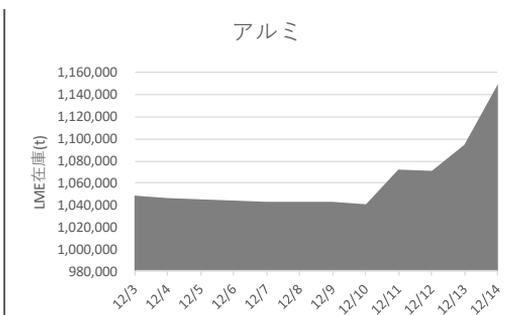
スティックスプーンでアイスクリームを食べ比べ、食感の違いを体験したりした。

田中貴金属グループでは今後も貴金属のプロフェッショナルとして、より多くの人に貴金属の特性や社会への貢献を知ってもらうとともに、貴重な資源であることの理解が深まるよう、様々な啓発活動に積極的に取り組んでいくとしている。

アルミニウム地金
アルミニウム原料
熟練ポット炉技術で歩留まり UP!
井関金属株式会社
代表取締役 井関親亮
〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407
☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

**故銅・銅滓
アルミ原料**
高価即金買入
——ご照会を乞う。
森下商店
大阪市西成区南津守 7-12-46
TEL (06)6659-5577~8
FAX (06)6659-5579

 LME認定倉庫在庫量推移 12月3日~12月14日 (現地)





銅建値は3万円引き下げの71万円

12月の月内建値平均は72万8,900円

JX金属は19日、電気銅建値を3万円引き下げ71万円にすると発表、同日より実施した。12月の月内建値平均は72万8,900円。19日入電のLME銅相場のセツルメントが6,043.00ドル、19日の東京市場の米ドルTTSレートは113.50円。この値で換算した採算価格は、68万5,800円。建値と採算価格から見た諸掛りは2万4,200円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2018年

□ 6月	780(1)810(5)840(7)810(19)790(22)	平均811.5
□ 7月	780(2)750(5)730(12)720(20)730(25)	平均740.4
□ 8月	750(1)730(3)720(8)710(15)690(20)700(23)720(28)	平均716.0
□ 9月	710(3)700(6)710(13)720(19)750(25)	平均707.7
□ 10月	750(1)770(4)750(9)740(16)730(19)740(24)	平均744.7
□ 11月	720(1)760(5)740(8)730(13)750(16)740(21)	平均741.0
□ 12月	750(3)740(6)730(11)740(14)710(19)	平均741.0



黄銅削粉買値は20円引き下げ527円

関西の黄銅棒大手N社と三菱伸銅は19日、黄銅削粉買値を20円引き下げの527円にすると発表した。今月5回目の改定。

故銅市況

19日入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場の直物前場売値が、前日の6,095.50ドルより52.50ドル安の6,043.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の6,089.50ドルより110.50ドル安の5,979.00ドル。カーブ取引は前日の6,123.00ドル～6,124.00ドルより153.00ドル～153.50ドル安の5,790.00ドル～5,970.50ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場(12月限)は前日の275.30セントより8.20セント安の267.10セント。SHFE(上海先物取引所)の銅相場(1月限)は、前日の4万9,130元より160元安の4万8,970元。

19日の東京為替市場TTSレートは、前日の113.79円より0.29円の円高ドル安の1ドル＝113.50円。NYカーブLME先物比は55.50ドル安。19日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,043.00ドル。

この値と19日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の73万3,000円より8,000円安の72万5,000円。この日、電気銅建値は71万円に引き下げられた。

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>


故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が603～592、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは568～573、並銅は507～512、込銅(高品位＝約97%)は467、セバは521～526。コーベルは要り用筋で452、それ以外は444ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋407、それ以外390～415どころの値頃。並青銅削粉は440～445どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が570～575、上銅新くずが557～577、普通上銅が524～534、2号銅線が530～540、並銅が495～496、込銅(90-93%)が454～421、下銅が267～317、セバが488～498、コーベルが444～484、黄銅棒地が440～445、黄銅削粉が348～395、黄銅ラジが385～393、交叉ラジが320～331、黄銅銅削物が358～365、送りが177～192、上青銅削物が450～466、並青銅削物が442～455、上青銅削物削粉が447～466、並青銅削物削粉が440～444どころ。

為替動向

18日から19日午前にかけての外国為替市場で、円相場は続伸した。

19日の東京外国為替市場、午前9時の気配値は、1ドル＝112.50円～112.53円、前日の17時時点に比べ0.01円の円高・ドル安。

18日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル＝112.60円～112.70円、前日の同時刻比0.40円の円高・ドル安だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.32円の円高・ドル安、1ドル＝112.47円～112.57円で取引を終了した。

18日から開かれている米連邦公開市場委員会(FOMC)で、今後の利上げペースを減速する旨の声明を出すのではないかと懸念がニューヨーク市場で広がった。米経済の減速懸念から、低リスク通貨とされる円が買い進まれた。米長期金利が低下したことも円買い・ドル売りにつながった。ただ、米株式市場が反発し、投資家のリスク環境が改善したことでドルを買い戻す動きも出て円の上値を抑えた。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは112.35円～113.63円だった。

東京市場では、米長期金利の低下を受け、日米金利差の縮小を見た円買い・ドル売りが先行した。一方、日本時間20日未明にはFOMCが声明を発表することから、積極的に持ち高を傾けづらいとの指摘も出た。



**LME銅は下落 インドで大規模精錬所再開のニュースを嫌気
カーブ取引は150ドル超安の続落 COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場も続落
LME非鉄相場概して軟調 中国主席演説で新たな経済政策への言及なく市場に失望感**

19日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の6,095.25ドルより52.50ドル安の6,042.75ドル。3か月物も、前日の6,109.50ドルより40.00ドル安の6,069.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、ほぼ横ばいおよそ12万2,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（12月限）は、前日の275.30セントより8.20セント安の267.10セント。カーブ取引は、前日の6,123.00ドル～6,124.00ドルより153.00ドル～153.50ドル安の5,970.00ドル～5,970.50ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（1月限）は、前日の4万9,130元より160元安の4万8,970元。

世界的な貿易摩擦が経済成長を減速させるとの懸念があるなか、インドのベダンタが運営する年間生産能力40万トンの銅製錬所が近く操業を再開すると報道があり相場を押し下げた。また、中国の習近平国家主席が行った18日の演説でも中国経済を後押しする対策について、打ち出すことはなかった。

日刊金属 6カ月：42,000円
外電配信料 (税別) 12カ月：84,000円

錫は反落

LME錫相場の直物は、前日の1万9,475.00ドルより187.50ドル安の1万9,287.50ドル。3か月物も、前日の1万9,415.00ドルより175.00ドル安の1万9,240.00ドル。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値
1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(12月前半)
2S=189円～197円、63S=186円～189円、アルミホイール(1P)=183円～188円、ビス付サッシ=137円～141円、エンジンコロ=143円～145円、込合金(機械鋳物)=139円～141円、缶プレス(ソフト)=106円～120円。

関西地区(12月前半)
2S=184円～192円、63S=182円～186円、52S=194円～198円、印刷版=189円～194円、アルミホイール(1P)=172円～177円、ベースメタル=196円～201円、機械鋳物=143円～148円、ダライ粉=115円～118円、ビス付サッシ=138円～143円、缶プレス=121円～126円。

鉛は反発

LME鉛相場の直物は、前日の1,911.75ドルより26.75ドル高の1,938.50ドル。3か月物も、前日の1,924.50ドルより15.50ドル高の1,940.00ドル。

亜鉛はまちまち

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,579.75ドルより17.75ドル高の2,597.50ドル。3か月物は、前日の2,534.50ドルより2.75ドル安の2,531.75ドル。

アルミは続伸 アルミ合金はまちまち 北米特殊アルミ合金もまちまち

LMEアルミ相場の直物は、前日の1,937.25ドルより2.25ドル高の1,939.50ドル。3か月物も、前日の1,924.50ドルより17.00ドル高の1,941.50ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,415.00ドルより60.00ドル安の1,355.00ドル。3か月物は、横ばいの1,405.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、横ばいの1,395.00ドル。3か月物は、前日の1,412.50ドルより2.50ドル安の1,410.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ117万トンより約5万8,000トン増のおよそ122万7,000トン(丸め込み)。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の直物は、前日の10,932.50ドルより50.00ドル安の10,882.50ドル。3か月物も、前日の11,005.00ドルより42.50ドル安の10,962.50ドル。

社会の発展とその未来に
テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしい KYOWA のエコ電線
タイシガイセンEM 600V EEF/F
<http://www.kyowadensen.co.jp/>

協和電線工業株式会社
KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.
〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番
TEL (0729) 91-0818 (代) FAX (0729) 91-4470

LME公式値 (単位：ドル) / 12月18日 (現地)

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,042.75	19,287.50	1,938.50	2,597.50	1,939.50	1,355.00	1,395.00	10,882.50
	前営業日比	▲ 52.50	▲ 187.50	26.75	17.75	2.25	▲ 60.00	0.00	▲ 50.00
先物	公式値	6,069.50	19,240.00	1,940.00	2,531.75	1,941.50	1,405.00	1,410.00	10,962.50
	前営業日比	▲ 40.00	▲ 175.00	15.50	▲ 2.75	17.00	0.00	▲ 2.50	▲ 42.50

海外非鉄金属相場

(12月19日 入電・現地 12月18日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day, and high/low values.

NYコメックス相場

出来高：1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント

金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table for NY Comex prices showing prices for Gold, Silver, Platinum, and Palladium over various time periods (12月限, 1月限, etc.).

採算価格

フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for profit calculation prices comparing LME and COMEX prices for various metals (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル) in different currencies.

フリー・マーケット

■米国生産者価格

Table for US producer prices for Copper and Silver.

■NY相場

Table for NY market prices for Copper and Silver.

■ロンドン相場(ドル)

Table for London market prices for various metals like Gold, Antimony, Bismuth, Cadmium, etc.

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table for K L T M Tin prices showing exchange rates and market prices for 18th and 19th days.

LME在庫(トン)

Table for LME inventory levels for various metals.

コメックス銅在庫(トン)

Table for Comex Copper inventory.

上海在庫(トン)

Table for Shanghai inventory levels for Copper, Aluminum, and Lead.

NYカーブ

Table for NY curve prices for Copper and Aluminum.

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

Table for Shanghai market prices for Copper, Aluminum, Lead, and Tin.

非鉄金属製品相場

(12月19日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	◆ 940	◆ 970	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	◆ 950	◆ 980	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	◆ 1110	◆ 1170	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	◆ 1140	◆ 1150	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	◆ 810	◆ 850	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	◆ 910	◆ 960	軽圧品(仲値)	大阪	東京
銅条1.5×100	◆ 920	◆ 960	アルミ箔0.007ミリ	945	935
銅線0.9ミリ	◆ 1000	◆ 1020	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	◆ 920	◆ 960	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	◆ 1200	◆ 1210	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	◆ 800	◆ 815	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	◆ 825	◆ 835	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	◆ 980	◆ 1025	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	◆ 1355	◆ 1305	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	◆ 1325	◆ 1345	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	◆ 665	◆ 675	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	◆ 695	◆ 705			
四角棒	◆ 725	◆ 735	貴金属(一般小口向け)		
鍛造用	◆ 705	◆ 715	白金(グラム)		◆ 3198
ネーバル	◆ 805	◆ 815	パラジウム(グラム)		◆ 4962
高力	◆ 805	◆ 815	金(グラム)		◆ 4916
黄銅線6ミリ	◆ 1040	◆ 1080	銀(キログラム)		◆ 60150
黄銅平角線ロール仕上	◆ 1240	◆ 1295			
黄銅条1.5×100	◆ 795	◆ 835	レアメタル輸入価格	10月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1860	1840	金属ケイ素(99.99%未満)		232
〃 バネ用0.3ミリ	2080	2050	モリブデン酸化物		2231
リン青銅棒25ミリ	2130	2140	タンタル		28008
リン青銅線3ミリ	2280	2260	マグネシウム		297
洋白板一般用1.0ミリ	2650	2630	コバルト		8991
〃 バネ用1.0ミリ	2840	2820	インジウム		27203
減摩合金	12月17日改定		銅合金地金	12月17日発表	
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)	大阪	東京
1種	2675		BC 1種	795	—
2種	2605		2種	975	—
3種	2530		3種	1020	—
4種	2235		6種	855	—
5種	2160		7種	890	—
7種	880		YBSC 3種	710	—
8種	795		LBC 3種	980	—
9種	710		PBC 2種	1040	—

合金鉄	10月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有	137
〃 その他	162.8
フェロシリコン55%以上	163
フェロクロム4%以上炭素含有	160.8
フェロモリブデン純分60%以上	2123
フェロバナジウム	7535
フェロニッケル33%未満	422.3
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

